

効果のポイントはココ!

ネットワーク

拠点間を安全・便利につないで 業務を大幅にスピードアップ

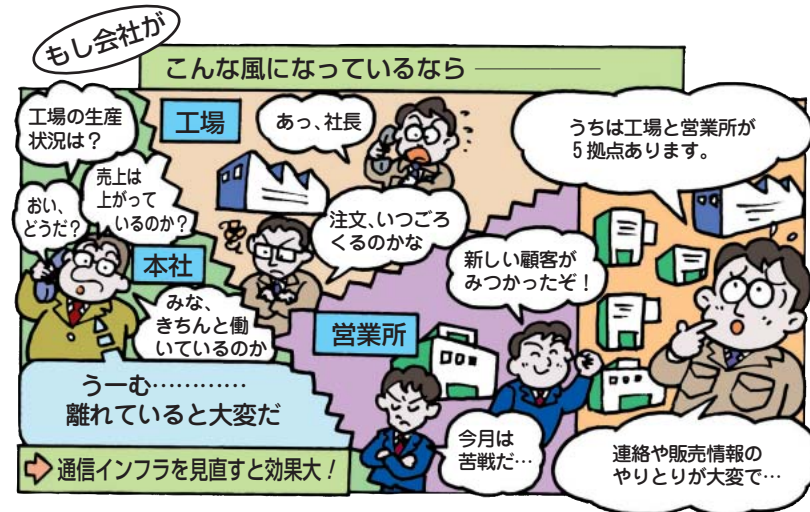


「顧客は素早い対応を求めている」「迅速な回答が付加価値になる」これは順調に業績を伸ばしている会社の経営者がよく口にしている言葉だ。

「スピード」は競争優位性を確保するために欠くべからざる要素である。各社とも業務効率化に向け創意工夫を重ねているが、見落されがちなのが本社と営業所、工場間などでの連絡や情報共有のスピードだ。離れているから営業所の売上を本社で把握するのに時間がかかったり、離れた事務所にいる社員の行動スケジュールが掴めないなどと言っていたら、経営判断が遅れ時代のスピードについていけない。こうした距離のハンディを乗り越える強力な手段が「ブロードバンド」である。

業務効率を上げるには 拠点間の通信整備を

ADSLや光ファイバーが普及して日本は今や世界一と言われるブロードバンド先進国になった。

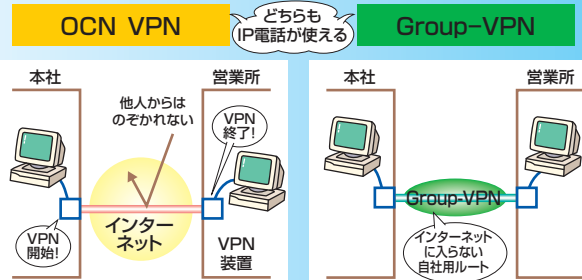


「スピード」は競争優位性を確保するために欠くべからざる要素である。各社とも業務効率化に向け創意工夫を重ねているが、見落されがちなのが本社と営業所、工場間などでの連絡や情報共有のスピードだ。離れているから営業所の売上を本社で把握するのに時間がかかったり、離れた事務所にいる社員の行動スケジュールが掴めないなどと言っていたら、経営判断が遅れ時代のスピードについていけない。こうした距離のハンディを乗り越える強力な手段が「ブロードバンド」である。

拠点間通信の基本はVPN!

○拠点間をブロードバンドでつないで瞬時に共有
営業情報 在庫情報 勤怠管理 生産情報 スケジュール
会社の大事な情報をネットワークで送受信するときには「VPN」という方法を利用する (仮想専用線 Virtual Private Network)

NTTコミュニケーションズのVPNサービス



拠点間に装置を置いて、インターネットの中にあたかも自社専用のような通路をつくり出す
インターネットを経由せずにプライベートなデータ通信を行う

いえるだろう。ただし会社で扱う情報は社外秘のものも多いし、データベイスに入っている個人情報などは十分な注意が必要だ。



世界中の人が利用しているインターネット上にそのままデータを流すのは少々不安な面もある。そのため、拠点間通信など社内情報をやり取りする用途においては「VPN(仮想専用線)」という方法を用いるのが一般的となっている。



用途に応じて選べる VPNサービス

中小規模企業向けのサービスメニューが豊富なNTTコミュニケーションズでは、ビジネス利用のスタンダードである光ファイバーを用いた2種類のVPNサービスを用意している。

インターネット接続の回線を拠点間通信にも使うのであれば「OCN VPN」が便利だ。各拠点にVPN用の装置を置くことでインターネット上にあたかも専用回線を敷いたかのような状態を作り(一般にインターネットVPNという)、安全な通信を実現する。通常、機器購入や設定は自社でしなければならないが、「O

拠点間通信の月額料金 (1拠点あたり)

(アクセス回線+VPNサービス+IP電話)

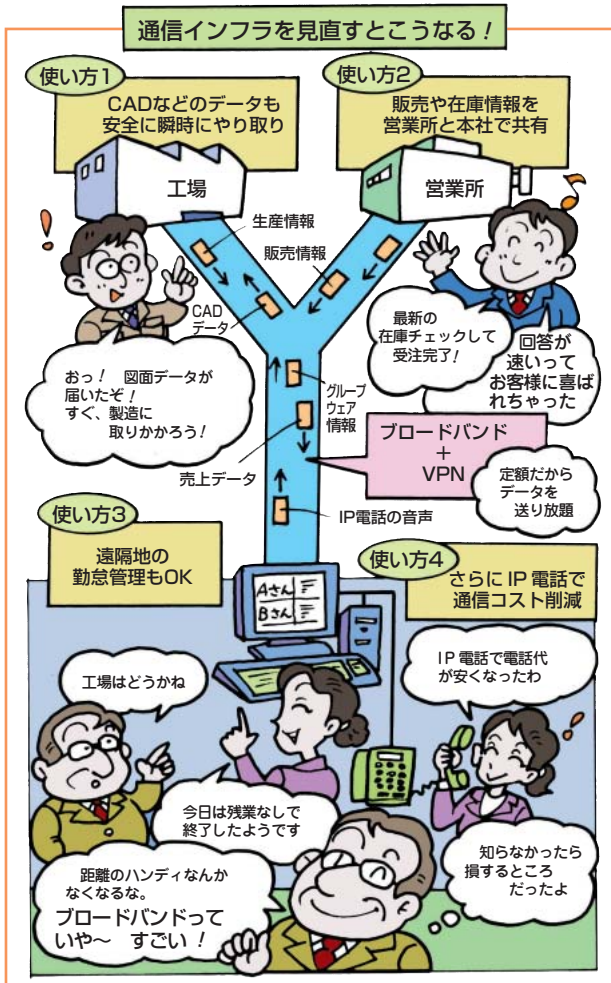
OCN VPNを利用した場合
月額 33,390 円(税込)~(1拠点あたり)
(「Bフレッツ ニューファミリータイプ」「OCN」「OCNビジネスバックVPN」「Phone IP Centrex」)

Group-VPNを利用した場合
月額 23,625 円(税込)~(1拠点あたり)
(「Bフレッツ ニューファミリータイプ」「Group-VPN」「Phone IP Centrex」)

CN「VPN」なら、機器のレンタルから導入工事、保守サポートがセットになっていて手間いらずだ。一方、安全とは言えども、社内データはインターネット上に流したくないという会社もあるだろう。そんな場合には「Group-VPN」を利用するとよい。これは、

専用のデータ回線を使ったVPNサービス。オープンなインターネットへの接続はできないが、プライベート回線のため安心度はさらに高くなる。いずれの方法を選択しても、拠点は高速の光ファイバー回線で結ばれ、売上・営業、在庫、勤怠管理、グループウェアなどの各種情報を、安全に素早く共有できるようになる。そして、この機会にIP電話も併せて導入すると回線が有効活用でき、お薦めだ。IP電話は拠点間通話が無料、一般の固定電話へは全国一律3分8.9円(税込)と通話料が安いので通信コスト削減が期待できる。

「VPN」の場合、アクセス回線、VPNサービス、IP電話のすべてをまとめて月額33,390円(税込)から。Group-VPNの場合は月額23,625円(税込)からだ。これに利用する拠点数をかければ月額費用が計算できるので目安も立てやすいであろう。導入前にかかっていた人件費や通信費、交通費、そしてビジネススピードが遅れることによる機会損失を考えると、わずかこれだけの費用で遠隔地とリアルタイムに情報共有できるインターネットというのは驚きだ。これからの時代、ブロードバンドを武器にできるかどうかで企業の明暗はくっきりと分かれていくに違いない。



お問い合わせ先
NTTコミュニケーションズ株式会社
電話 ☎ 0120-047-816
受付時間 平日 午前9時~午後7時 (土・日・祝日を除く)
http://www.ocn.ne.jp/business/